

記入例

別記様式第7号(第9条関係)

関市留守家庭児童教室使用料減免申請書

申請日記入

令和〇年〇月〇日

関市長様

児童が通学する
学校名を記入

次のとおり関市_____小学校区 留守家庭児童教室の使用料の減免・免除を申請します。

なお、この申請に関する要件を課税台帳により確認されることを承認します。

保護者等	住所	関市 若草通3丁目1番地 メゾンわかくさ301号室	
	氏名	関 光 子	
	電話番号	0575-22-3377 090-1234-5678	携帯電話でも良い
児童氏名	(<input type="radio"/> 小学校 <input type="checkbox"/> 年生) 関 花 子		
減免対象	令和〇年〇月分 から 令和〇年〇月分までの利用料		
減免の理由 (〇をつける)	1. 生活保護法による保護を受けている世帯 2. ひとり親世帯かつ令和8年度市民税が非課税の世帯		
※ 規定使用料	減免割合	減免金額	差引使用料
円	%	円	円

備考)太枠の欄は、記入しないでください。

注意事項

※父又は母のいずれか及びその子のみの世帯のうち、市民税が非課税である場合、
使用料の半額が減免となります。18歳以上の同居人がいる場合は該当しません。

※減免の承認は令和8年度の市民税が確定する6月以降になります。4月分・5月
分は減免前の金額で納付していただき、6月分以降の納付額で調整します。